

事業概要シート (■事務事業 □補助金等事業)

事業名称	コミュニティセンター管理運営事業		事業種別	直営	担当部課	市民部 自治振興課		事務事業No.	10		
事業期間	平成15年度 ~ 継続				記入者	副参事 安田 康					
事業の経緯	滋賀里コミュニティセンター(直営。一部管理委託) 「防衛施設周辺の整備等の法律第8条」に規定する民生安定施設の助成を受け、唐崎学区におけるコミュニティ活動の拠点として、平成15年4月に開設された。				根拠法令	なし					
					根拠条例	大津市滋賀里コミュニティセンター条例					
					必須業務の有無	なし					
事業目的・事業の位置づけ(首長公約、マニフェスト、総合計画、緊急度など)	コミュニティ組織の活動拠点としてコミュニティセンターを設置、運営し、地域で支えるまちづくりに資する。 (総合計画第1期実行計画 方針01-政策04-施策02-視点01)				これまでの成果	成果の内容	コミュニティ組織の育成、活動支援				
	事業概要・施設概要 (補助金の場合は、補助率・算出根拠・限度額、対象者など)	滋賀里コミュニティセンター 建築面積:200.69㎡ 延床面積:393.00㎡ 大会議室1室、中会議室2室、和室2室 総事業費:約61,000千円(うち国庫補助金=33,500千円)				活動指標名	施設利用者数				
指標の推移						単位	H19実績	H20実績	H21見込	目標値(H)	
						人	10,114	6,155	6,000	10,000	
成果指標名						一日当たりの利用者数				指標の推移	単位
	人	28	17	17		28					
【収入】					対象者の状況	対象者名	市民				
千円	H19実績	H20実績	H21見込	対象者の推移		単位	H19実績	H20実績	H21見込	目標値(H)	
人	329,675	332,427	334,341	人		-					
使用料・手数料	29	52	29	将来の動向		本市の人口は、平成25年に34万人を超えた後、増加率が鈍り平成29年の約34万1千8百人をピークとして減少局面に入るものと推計されている。					
国支出金(補助率)				民間委託		委託の現状	運営協議会に鍵の受け渡し事務を委託				
県支出金(補助率1/2,1/3)					受け皿の存在	不明					
その他()				【収入】							
収入合計	29	52	29	千円							
【支出】					千円						
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.1	0.1	0.1	市における類似事業	公民館管理運営事業(教育委員会事務局生涯学習課) 生涯学習センター管理運営事業(教育委員会生涯学習センター)				
		人件費	830	840	840						
	臨時・嘱託・再雇用職員	従事人数(人)	1.0	1.0	1.0						
		人件費	3,528	3,526	3,323						
事業費(予算・決算)	674	641	695	事業費(予算・決算)							
支出合計	5,032	5,007	4,858	支出合計							
【収支】					千円						
一般財源充当額					5,003	4,955	4,829	近隣・同等規模等の都市の状況			高槻市 市内17箇所に設置。 管理運営委員会による自主運営・自主管理。
対象者あたり一般財源充当額					0	0	0	国、県の補助金の動向			なし
主な事業費(H21見込)	事業名称(予算科目)	事業概要(経費内容)		当初予算額	廃止したときの影響					利用不可となり、利用者からの苦情、反発が必至	
	需用費/消耗品費	事務用消耗品		7	その他特記事項(事業仕分けにかけたい理由、議論して欲しい点、留意事項など)					現在、滋賀里コミュニティセンターに嘱託職員1名を配置しているが、指定管理者制度の導入など、効率的な運営方法を検討していきたい。	
	需用費/光熱水費	電気、上下水道、ガス料金		386							
	需用費/修繕料	施設備品等修繕		44							
	役務費/通信運搬費	電話料金		34							
	役務費/手数料	設備点検、煙霧消毒		78							
	役務費/保険料	施設賠償責任保険		3							
	委託料	清掃業務		84							
	使用料及び賃借料	テレビ受信料		15							
	備品購入費	施設備品		44							